
居場所を探して～新たな日々～

M A S A

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

居場所を探してゝ新たな日々ゝ

【Nコード】

N6331B

【作者名】

M A S A

【あらすじ】

小さい頃からずっと都会で育った難波進なんばしんがある理由から田舎に行き新しい日々をおくる。

入学式

難波 進は今年で高校生になった。都会で育った進は両親と離れて田舎で暮らすことになった。

進が通うことになった学校は勉強のレベルは高くなかった。しかし、ダンス部だけは全国トップクラスだった。

入学式が終わり、教室では皆騒いでいた。進はというと1番後ろの窓際の自分の席に座って外をぼーと見ていた。

「ねえ君、私は沢田 友利よろしくね」

進の隣の席の友利が笑顔で話しかけてきた。
「よろしく」

進は一瞬友利を見てまた視線を外に戻した。

「あのお…名前は？」

「難波 進」

外を見たまま友利には視線をやらず答えた。

「ねえ、何見てるの？」

友利は席を立ち進の後ろにいった。

「山」

「山？…何で見てるの？」

「俺ずっと東京の、周りがビルばかりの所に住んだから山を見ると落ち着くんだ」

進がそう言う

「へー、私はずっと田舎暮らしだから山なんて珍しくないな」友利はそう言うて席についた。

そして、チャイムが鳴りクラスのみんなも席についた。

入学式なのでその後すぐに下校となった。

進は新しく住むことになったマンションに帰って部屋に入るとすぐにベットにいき寝た。

この日が進の新たな日々の始まりだった。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6331b/>

居場所を探して～新たな日々～

2011年1月20日04時40分発行